

*IBM WebSphere Business Integration
Collaborations for Property and Casualty
Insurance バージョン 1.0*
*IBM WebSphere Business Integration
Collaborations バージョン 4.5*



インストール・ガイド

お願い

本書および本書で紹介する製品をご使用になる前に、7 ページの『特記事項および商標』に記載されている情報をお読みください。

本書は、

IBM® WebSphere® Business Integration Collaborations for Life Insurance (5724-H57) バージョン 1

IBM WebSphere Business Integration Collaborations for Property and Casualty Insurance (5724-H58) バージョン 1

IBM WebSphere Business Integration Collaborations (5724-C12) バージョン 4 リリース 5

および新しい版で明記されていない限り、以降のすべてのリリースおよびモディフィケーションに適用されます。

本マニュアルに関するご意見やご感想は、次の URL からお送りください。今後の参考にさせていただきます。

<http://www.ibm.com/jp/manuals/main/mail.html>

なお、日本 IBM 発行のマニュアルはインターネット経由でもご購入いただけます。詳しくは

<http://www.ibm.com/jp/manuals/> の「ご注文について」をご覧ください。

(URL は、変更になる場合があります)

お客様の環境によっては、資料中の円記号がバックスラッシュと表示されたり、バックスラッシュが円記号と表示されたりする場合があります。

原 典： IBM WebSphere Business Integration Collaborations for Life Insurance Version 1.0
IBM WebSphere Business Integration Collaborations Version 4.5
Installation Guide

発 行： 日本アイ・ピー・エム株式会社

担 当： ナショナル・ランゲージ・サポート

第1刷 2004.1

この文書では、平成明朝体™W3、平成明朝体™W9、平成角ゴシック体™W3、平成角ゴシック体™W5、および平成角ゴシック体™W7を使用しています。この(書体*)は、(財)日本規格協会と使用契約を締結し使用しているものです。フォントとして無断複製することは禁止されています。

注* 平成明朝体™W3、平成明朝体™W9、平成角ゴシック体™W3、
平成角ゴシック体™W5、平成角ゴシック体™W7

© Copyright International Business Machines Corporation 2002, 2003. All rights reserved.

© Copyright IBM Japan 2004

目次

ソリューションのインストール	1	System Manager を使用した WebSphere Business	
関連資料.	1	Integration Collaborations のインストール	4
命名規則.	2	コラボレーション・オブジェクトを作成	5
ソフトウェア前提条件	2	WebSphere InterChange Server への展開	6
ソリューションのコンテンツ	3	特記事項および商標	7
WebSphere Business Integration		特記事項.	7
Collaborations for Life Insurance	3	プログラミング・インターフェース情報	9
WebSphere Business Integration Collaborations for		商標	9
Property and Casualty Insurance	4		

ソリューションのインストール

本書では、IBM^(R) WebSphere^(R) Business Collaborations for Insurance Industry を Microsoft^(R) Windows^(R) システムにインストールする方法を説明します。

WebSphere Business Integration Collaborations for Life Insurance は、以下のコラボレーションから構成されています。

- WebSphere Business Integration Collaboration for Partial Withdrawal Surrender Quote (PWSC)
- WebSphere Business Integration Collaboration for Traditional Life Policy Addition (TLPA)

WebSphere Business Integration Collaborations for Property and Casualty Insurance は、以下のコラボレーションから構成されています。

- WebSphere Business Integration Collaboration for HomeOwner First Loss (HOFL)
- WebSphere Business Integration Collaboration for Personal Articles Coverage Quote (PACQ)

このリリースの WebSphere Business Integration Collaborations for Insurance Industry は、IBM WebSphere InterChange Server V4.2 または V4.2.1 と一緒にパッケージされたものによって代わります。 WebSphere Business Integration Collaborations for Insurance を WebSphere InterChange Server 4.2 または 4.2.1 の InstallShield から選択する代わりに、これらのインストール命令を使用して、コラボレーションの最新バージョンをインストールしてください。

WebSphere InterChange Server V4.2 または V4.2.1 の一環として WebSphere Business Integration Collaborations for Insurance をすでにインストールしてある場合は、この資料に掲載された指示にしたがって、**最新のバージョンにアップグレード**する必要があります。 Insurance コラボレーション・ファイルに対して行った変更または修正はいずれも、最新のバージョンをインストールしたあと、再度適用できるように、メモしておいてください。

関連資料

WebSphere Business Integration Collaborations for Insurance Industry を使用するソリューションを実装するには、次の WebSphere InterChange Server 資料のいずれかまたは両方を参照する必要があります (WebSphere Business Integration Library を参照してください):

- IBM WebSphere InterChange Server システム・インストール・ガイド (Windows 版)
- IBM WebSphere InterChange Server システム管理ガイド

命名規則

このセクションでは、ディレクトリー、名前、ID、およびパスワードを示すために、次の規約を使用します。

表 1. 規約

表記	説明	例
<WICS>	IBM WebSphere InterChange Server がインストールされるディレクトリー	C:\IBM\WebSphereICS
<WBII-PWSC>	WebSphere Business Integration Collaborations for Insurance (PWSC) がインストールされるディレクトリー	C:\IBM\ESD\PWSC
<WBII-PACQ>	WebSphere Business Integration Collaborations for Insurance (PACQ) がインストールされるディレクトリー	C:\IBM\ESD\PACQ
<WBII-HOFL>	WebSphere Business Integration Collaborations for Insurance (HOFL) がインストールされるディレクトリー	C:\IBM\ESD\HOFL
<WBII-TLPA>	WebSphere Business Integration Collaborations for Insurance (TLPA) がインストールされるディレクトリー	C:\IBM\ESD\TLPA
<WICSERVER>	IBM WebSphere InterChange Server がインストールされているサーバーの名前	wicserver
<WICSADMINID>	IBM WebSphere InterChange Server の管理者 ID	admin
<WICSADMINPWD>	IBM WebSphere InterChange Server の管理者パスワード	null

ソフトウェア前提条件

ご使用のプラットフォームにあわせて、IBM WebSphere InterChange Server およびその前提条件ソフトウェアをインストールする必要があります。前提条件には、次のものがあります。

- 以下のものを含む IBM WebSphere InterChange Server V4.2.0 または V4.2.1:
 - Borland Visibroker V4.5
 - WebSphere MQ V5.3.0.1
- IBM WebSphere Business Integration Toolset V4.2.0 または V4.2.1
- IBM DB2^(R) Universal Database V8.1 with Service Pack (または別のサポート・データベース)
- IBM WebSphere Business Integration Adapter for JDBC
- JavaTM Development Kit 1.3.1_06

WebSphere InterChange Server、Borland Visibroker、WebSphere Business Integration Toolset、および WebSphere MQ などが含まれる、全 WebSphere InterChange Server のインストールのためのインストール命令が、IBM WebSphere InterChange Server システム・インストール・ガイド (Windows 版) に提示されています。

ソリューションのコンテンツ

このセクションでは、WebSphere Business Integration Collaborations for Insurance Industry のソリューションのコンテンツをリストします。このセクションで説明するファイルはすべて該当の <WBII> ディレクトリーに入っています。

WebSphere Business Integration Collaborations for Insurance Industry のコンテンツを次の表に示します。

注: インストールするファイルは、ご購入いただいた特定の Insurance Collaborations によって異なります。

WebSphere Business Integration Collaborations for Life Insurance

表 2. IBM WebSphere Business Integration Collaboration for Partial Withdrawal Surrender Quote

ファイル名	説明
BIA_BO_PartialWithdrawalSurrenderQuote.jar	IBM WebSphere Business Integration のビジネス・オブジェクト・リポジトリ・ファイル (PWSC 版)
BIA_CT_PartialWithdrawalSurrenderQuote.jar	WebSphere Business Integration のコラボレーション・テンプレート・リポジトリ・ファイル (PWSC 版)
BIA_NM_PartialWithdrawalSurrenderQuote.jar	IBM WebSphere Business Integration のマップ・リポジトリ・ファイル (PWSC 版)

表 3. IBM WebSphere Business Integration Collaboration for Traditional Life Policy Addition

ファイル名	説明
BIA_BO_AddTraditionalLifePolicy.jar	IBM WebSphere Business Integration のビジネス・オブジェクト・リポジトリ・ファイル (TLPA 版)
BIA_CT_AddTraditionalLifePolicy.jar	WebSphere Business Integration のコラボレーション・テンプレート・リポジトリ・ファイル (TLPA 版)
BIA_NM_AddTraditionalLifePolicy.jar	IBM WebSphere Business Integration のマップ・リポジトリ・ファイル (TLPA 版)

WebSphere Business Integration Collaborations for Property and Casualty Insurance

表 4. IBM WebSphere Business Integration Collaboration for HomeOwner First Loss

ファイル名	説明
BIA_BO_ValidateLossInputAndSubmitClaim.jar	IBM WebSphere Business Integration のビジネス・オブジェクト・リポジトリ・ファイル (HOFL 版)
BIA_CT_ValidateLossInputAndSubmitClaim.jar	WebSphere Business Integration のコラボレーション・テンプレート・リポジトリ・ファイル (HOFL 版)
BIA_NM_ValidateLossInputAndSubmitClaim.jar	IBM WebSphere Business Integration のマップ・リポジトリ・ファイル (HOFL 版)

表 5. IBM WebSphere Business Integration Collaboration for Personal Articles Coverage Quote

ファイル名	説明
BIA_BO_PersonalArticlesCoverageQuote.jar	IBM WebSphere Business Integration のビジネス・オブジェクト・リポジトリ・ファイル (PACQ 版)
BIA_CT_PersonalArticlesCoverageQuote.jar	WebSphere Business Integration のコラボレーション・テンプレート・リポジトリ・ファイル (PACQ 版)
BIA_NM_PersonalArticlesCoverageQuote.jar	IBM WebSphere Business Integration のマップ・リポジトリ・ファイル (PACQ 版)

System Manager を使用した WebSphere Business Integration Collaborations のインストール

IBM WebSphere Business Integration Collaborations for Insurance Industry をインストールするには、インストールする保険コラボレーションごとに次のステップを実行します。

1. Generic Business Objects リポジトリ・ファイルをインストールするときは、System Manager を開始し、該当するインテグレーション・コンポーネント・ライブラリー (Integration Component Library) のインスタンスをクリックして、「リポジトリ・ファイルをインポート (Import Repository File)」を選択する。該当するビジネス・オブジェクト・ファイル、例えば、BIA_BO_PartialWithdrawalSurrenderQuote.jar をインポートします。(注: ビジネス・オブジェクト・ファイルは、そのファイル名の中に **_BO_** があります。)
重要: コラボレーションをアップグレードしている場合は、このファイルは、既存のビジネス・オブジェクト・ファイルと置き換わります。インポートの前に、ユーザーが最初にインストールしたあとで、修正をしたオブジェクトを必ずバックアップまたはコピーしておいてください。インポートを終了した後で、上記の変更をオブジェクトに対して再適用する必要があるためです。

2. Collaboration Templates リポジトリ・ファイルをインストールするときは、該当するインテグレーション・コンポーネント・ライブラリー (Integration Component Library) のインスタンスを右マウス・ボタンでクリックして、「**リポジトリ・ファイルをインポート (Import Repository File)**」を選択する。該当するコラボレーション・テンプレート・ファイル、例えば、BIA_CT_PartialWithdrawalSurrenderQuote.jar をインポートします。(注: コラボレーション・テンプレート・ファイルは、そのファイル名の中に **_CT_** があります。)
重要: コラボレーションをアップグレードしている場合は、このファイルは、既存のコラボレーション・ファイルと置き換わります。インポートの前に、ユーザーが最初にインストールしたあとで、修正をしたオブジェクトを必ずバックアップまたはコピーしておいてください。インポートを終了した後で、上記の変更をオブジェクトに対して再適用する必要があるためです。
3. Maps リポジトリ・ファイルをインストールするときは、該当するインテグレーション・コンポーネント・ライブラリー (Integration Component Library) のインスタンスを右マウス・ボタンでクリックして、「**リポジトリ・ファイルをインポート (Import Repository File)**」を選択する。 該当するマップ・ファイル、例えば、BIA_NM_PartialWithdrawalSurrenderQuote.jar をインポートします。(注: マップ・ファイルは、そのファイル名の中に **_NM_** があります。 DB2 でのストアード・プロシージャ用のデータベースを構成する場合の詳細、および C++ コンパイラの要件についての詳細は、「IBM WebSphere InterChange Server システム・インストール・ガイド (Windows 版)」を参照してください。
重要: コラボレーションをアップグレードしている場合は、このファイルは、既存の関連ファイルと置き換わります。インポートの前に、ユーザーが最初にインストールしたあとで、修正をしたオブジェクトを必ずバックアップまたはコピーしておいてください。インポートを終了した後で、上記の変更をオブジェクトに対して再適用する必要があるためです。

コラボレーション・オブジェクトを作成

コラボレーション・オブジェクトを作成するときは、以下のステップを実行してください。

1. System Manager で、「コラボレーション・テンプレート・コンポーネント (Collaboration Templates Component)」を右マウス・ボタンでクリックしてから、「**すべてをコンパイル (Compile All)**」を選択し、テンプレートをコンパイルする。
2. System Manager で、「コラボレーション・オブジェクト・インテグレーション・コンポーネント (Collaboration Objects Integration Component)」を右マウス・ボタンでクリックしてから、「**新しいコラボレーション・オブジェクト (New Collaboration Object)**」を選択し、新しいオブジェクトを作成する。(注: 新しいオブジェクトを作成する前に、既存のオブジェクトを削除することができます。)

インストールしたい保険業務コラボレーションについてそれぞれ、前述のステップを繰り返してください。

WebSphere InterChange Server への展開

次のコンポーネントがそれぞれ、WebSphere InterChange Server に展開されていることを確認してください。

1. ビジネス・オブジェクト
2. コラボレーション・テンプレート
3. コラボレーション・オブジェクト
4. コラボレーション・マップ

特記事項および商標

特記事項

本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合があります。日本で利用可能な製品、サービス、および機能については、日本 IBM の営業担当員にお尋ねください。本書で IBM 製品、プログラム、またはサービスに言及していても、その IBM 製品、プログラム、またはサービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。これらに代えて、IBM の知的所有権を侵害することのない、機能的に同等の製品、プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、IBM 以外の製品とプログラムの操作またはサービスの評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。

IBM は、本書に記載されている内容に関して特許権 (特許出願中のものを含む) を保有している場合があります。本書の提供は、お客様にこれらの特許権について実施権を許諾することを意味するものではありません。実施権についてのお問い合わせは、書面にて下記宛先にお送りください。

〒106-0032
東京都港区六本木 3-2-31
IBM World Trade Asia Corporation
Licensing

以下の保証は、国または地域の法律に沿わない場合は、適用されません。

IBM およびその直接または間接の子会社は、本書を特定物として現存するままの状態を提供し、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負わないものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。

この情報には、技術的に不適切な記述や誤植を含む場合があります。本書は定期的に見直され、必要な変更は本書の次版に組み込まれます。IBM は予告なしに、随時、この文書に記載されている製品またはプログラムに対して、改良または変更を行うことがあります。

本書において IBM 以外の Web サイトに言及している場合がありますが、便宜のため記載しただけであり、決してそれらの Web サイトを推奨するものではありません。それらの Web サイトにある資料は、この IBM 製品の資料の一部ではありません。それらの Web サイトは、お客様の責任でご使用ください。

IBM は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなんら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。

本プログラムのライセンス保持者で、(i) 独自に作成したプログラムとその他のプログラム（本プログラムを含む）との間での情報交換、および (ii) 交換された情報の相互利用を可能にすることを目的として、本プログラムに関する情報を必要とする方は、下記に連絡してください。

IBM Burlingame Laboratory Director
IBM Burlingame Laboratory
577 Airport Blvd., Suite 800
Burlingame, CA 94010
U.S.A

本プログラムに関する上記の情報は、適切な使用条件の下で 사용할 수 있지만、有償の場合もあります。

本書で説明されているライセンス・プログラムまたはその他のライセンス資料は、IBM 所定のプログラム契約の契約条項、IBM プログラムのご使用条件、またはそれと同等の条項に基づいて、IBM より提供されます。

この文書に含まれるいかなるパフォーマンス・データも、管理環境下で決定されたものです。そのため、他の操作環境で得られた結果は、異なる可能性があります。一部の測定が、開発レベルのシステムで行われた可能性がありますが、その測定値が、一般に利用可能なシステムのものと同じである保証はありません。さらに、一部の測定値が、推定値である可能性があります。実際の結果は、異なる可能性があります。お客様は、お客様の特定の環境に適したデータを確かめる必要があります。

IBM 以外の製品に関する情報は、その製品の供給者、出版物、もしくはその他の公に利用可能なソースから入手したものです。IBM は、それらの製品のテストは行っておりません。したがって、他社製品に関する実行性、互換性、またはその他の要求については確証できません。IBM 以外の製品の性能に関する質問は、それらの製品の供給者にお願いします。

本書には、日常の業務処理で用いられるデータや報告書の例が含まれています。より具体性を与えるために、それらの例には、個人、企業、ブランド、あるいは製品などの名前が含まれている場合があります。これらの名称はすべて架空のものであり、名称や住所が類似する企業が実在しているとしても、それは偶然にすぎません。

IBM の将来の方向または意向に関する記述については、予告なしに変更または撤回される場合があります、単に目標を示しているものです。

著作権使用許諾

本書には、様々なオペレーティング・プラットフォームでのプログラミング手法を例示するサンプル・アプリケーション・プログラムがソース言語で掲載されています。お客様は、サンプル・プログラムが書かれているオペレーティング・プラットフォームのアプリケーション・プログラミング・インターフェースに準拠したアプリケーション・プログラムの開発、使用、販売、配布を目的として、いかなる形式においても、IBM に対価を支払うことなくこれを複製し、改変し、配布することができます。このサンプル・プログラムは、あらゆる条件下における完全なテストを経ていません。従って IBM は、これらのサンプル・プログラムについて信頼性、利便性もしくは機能性があることをほめめしたり、保証することはできません。

プログラミング・インターフェース情報

プログラミング・インターフェース情報は、プログラムを使用してアプリケーション・ソフトウェアを作成する際に役立ちます。

一般使用プログラミング・インターフェースにより、お客様はこのプログラム・ツール・サービスを含むアプリケーション・ソフトウェアを書くことができます。

ただし、この情報には、診断、修正、および調整情報が含まれている場合があります。診断、修正、調整情報は、お客様のアプリケーション・ソフトウェアのデバッグ支援のために提供されています。

警告: 診断、修正、調整情報は、変更される場合がありますので、プログラミング・インターフェースとしては使用しないでください。

商標

以下は、IBM Corporation の商標です。

IBM
IBM ロゴ
AIX
AS/400e
CrossWorlds
DB2
DB2 Universal Database
iSeries
Lotus
Lotus Notes
MQIntegrator
MQSeries
OS/400
Tivoli
WebSphere

Microsoft、Windows、Windows NT および Windows ロゴは、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。

MMX、Pentium および ProShare は、Intel Corporation の米国およびその他の国における商標です。

Java およびすべての Java 関連の商標およびロゴは、Sun Microsystems, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。

IBM WebSphere InterChange Server バージョン 4.2.2

IBM WebSphere Business Integration Toolset バージョン 4.2.2

IBM WebSphere Business Integration Adapters バージョン 2.4



